



いつも歩く通りに
突然ピアノが現れたら
日常が非日常になる...



PLAY ME, I'M YOURS KUNITACHI 2018

さあ、私を弾いて！

平成29年度文化庁「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」/ 国立市市制施行50周年記念事業

Web | www.streetpianos.tokyo

Tumblr | <http://streetpianoskunitachi.tokyo/>

<http://www.streetpianos.com/press-area/> ←プレス向け（高解像度写真）

主催 (公財) くにたち文化・スポーツ振興財団

後援 国立市 国立市教育委員会 国立市社会福祉協議会

CONTACT くにたちアートビエンナーレ事務局 | Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018

〒186-0003 東京都国立市富士見台2-48-1 くにたち市民芸術小ホール内

TEL | 042-574-1512/1515 EMAIL | shimazaki@kunitachibiennale.jp

OUTLINE

開催概要 | Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018

事業名	Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018 国立市市制施行50周年記念事業 / くにたちアートビエンナーレ2018関連事業
実施日	キックオフ 2018年3月16日 (金) 設置 2018年3月17日 (土) ~ 3月31日 (土) 撤去 2018年4月 1日 (日)
会場	nonowa国立WESTイベントスペース JR国立ビル スターバックス コーヒー 国立店 大学通り東側緑地 コミュニティ・スペース旭通りレディススポット 一橋大学南門前 むっさ21富士見台名店街 谷保第3公園 谷保第4公園 矢川上公園
内容	市内の公共の場所にピアノ10台を設置。期間中自由に弾いてもらい、写真や動画を公式サイトにアップ。 Web www.streetpianos.tokyo Tumblr http://streetpianoskunitachi.tokyo/
主催	公益財団法人 くにたち文化・スポーツ振興財団
プロモーション 企画・運営	株式会社 と
助成	平成29年度文化庁「芸術文化創造活用プラットフォーム形成事業」
協力	ブリティッシュ・カウンシル 国立音楽大学 東日本旅客鉄道株式会社八王子支社 株式会社JR中央ラインモール 株式会社国立ピアノサービス 夢木香株式会社 株式会社アイデア・アート むっさ21富士見台名店街商業協同組合 協同組合国立旭通り商店会 スターバックス コーヒー 国立店
協賛	宮地楽器 有限会社ムサシ楽器 清水ピアノ調律所 秋川楽器 くにたちギャラリーネットワーク 国立市商工会 国立市観光まちづくり協会 国立市商業協同組合 東京国立ロータリークラブ 東京国立白うめロータリークラブ 東京国立ライオンズクラブ 国際ソロプチミストくにたち 多摩信用金庫 国立商工振興株式会社 国立せきやビル 村上工業株式会社 株式会社カンテック 株式会社志村モーターズ 国立倉庫株式会社 有限会社銀星交通
後援	国立市 国立市教育委員会 国立市社会福祉協議会



Play Me, I'm Yours by Luke Jerram

英国人アーティスト ルークジェラムによる世界を巡回するアートプロジェクト

PLAY ME, I'M YOURSについては www.streetpianos.com



London, UK 2009

『いつも乗るバス停、週末行くコインランドリー...顔は知っているけれど、名前も知らないし言葉を交わすこともない。街には決まって同じ時間を過ごしている、こんな 'みえない' コミュニティが無数にある。もしそこにピアノがあれば、会話が生まれ、変化が生じるかもしれない。』

ピアノが、見知らぬ人同士が話すきっかけを作る...

2008年3月、アーティストのルーク・ジェラムが英国バーミンガム市内のストリート、公園、美術館や博物館の外、駅や名所旧跡、橋の上などに15台のピアノを設置。約3週間で14万人以上の人々が、弾き手としてあるいは観客としてストリートピアノを楽しんだ。この成功をきっかけにサンパウロ、シドニー、ミュンヘン・パリ、香港、チリ、ニューヨーク...と世界中を巡回し、現在までに約55の都市にて1,700台以上のピアノが設置され、1千万人の人々がプロジェクトに触れたことになる。

ルーク・ジェラム
Luke Jerram

英国ブリストル在住のアーティスト。立体、インスタレーション、ライブアートなど、創作活動は多岐にわたる。ブリストル中心部の坂道を巨大なウォータースライダーに変えた「Park and Slide」、スピーカーを付けた7機の気球が音楽を流しながら夜明け前の空を飛び、就寝中の人々の夢を形づくる「Sky Orchestra」世界中の美術館に所蔵され、2009年に東京（森美術館）でも展示された、人類を脅かす数々のウィルスを手鏡で再現した「Glass Micro Biology」など。



Photograph by Thes

LUKE JERRAMと他の作品については www.lukejerram.com



The Invisible Homeless



Museum of the Moon



Park and Slide



Glass Micro Biology

まちと人々の新たな関係性を生み出す



Photograph by Gael

誰でも弾けるようにピアノを公園や通りに置かれ、ユニークな塗装を施されたピアノが、道行く人に「Play Me! さあ、私を弾いて!」と日頃ピアノに触れない人々をも誘う。

誰がどのように弾き、何が生まれるか...空白のキャンパスの主役は市民であり、通常あるはずのない場所に置かれたピアノが、まちの人々にまちを主体的に使うように働きかけ、年齢や文化の境を越えて、自らの創造性を発揮するのを促すものである。

いつものまちに非日常を創り出し、知らぬ者同士の間で会話を生み、行きかう人が一緒に弾いたり、歌

ったり、踊ったりする機会を提供するだけでなく、写真や動画を共通のウェブに投稿し世界中でシェアする。

このプロジェクトにおいては、イベント開催時の観客や演奏者だけでなく、調律・運搬の技術者、地域のアーティストやデザイナーなどの専門家、プロジェクトに賛同したピアノの寄贈者や設置場所の提供者など地域の人が関わるプロセスこそが重要であり、まちに新たな関係が築かれることをねらう。

Play Me, I'm Yoursを2018年春、日本で初めて開催!

「音楽のまち」国立で...

アジアでは2012年の中国、2015年の香港、2016年のシンガポールについて3カ国目。国立市での開催は日本で初めてとなる。

大正15年に国立音楽大学が移転してきて以来、市内に音楽大学附属の幼稚園・小学校・中高等学校を擁する国立市は、音楽のまちとして知られ、市内在住の音楽家も多い。



Photograph by Symon Reynolds